

2018年10月26日

各 位

東京都渋谷区神宮前三丁目 28 番 1 号
株式会社ユニテッドアローズ
代表取締役 社長 執行役員
竹田 光広
(コード番号：7606 東証第一部)
問合わせ先
執行役員 丹 智 司
IR広報部 部長
電話番号 03-5785-6637

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2018年10月26日開催の取締役会において、2018年5月7日に公表した業績予想を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（2018年4月1日～2018年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 70,220	百万円 2,216	百万円 2,231	百万円 785	円 銭 27.68
今回発表予想（B）	71,752	3,031	3,124	1,503	53.01
増減額（B-A）	1,531	815	893	718	
増減率（%）	2.2%	36.8%	40.0%	91.5%	
（ご参考）前期第2四半期実績 （2018年3月期第2四半期）	69,740	3,026	3,124	1,268	44.76

2. 修正の理由

2019年3月期 第2四半期累計期間の売上高および売上総利益は、株式会社ユニテッドアローズや株式会社コーエン等が好調に推移したことにより、前回発表予想を上回る見込みです。売上総利益率については、商品評価損・廃棄などが前回発表予想より若干増加する見込みですが、株式会社ユニテッドアローズのビジネスユニットにおける値引ロスの低減等により、前年同期から改善し51.5%程度となる見込みです（前年同期の売上総利益率：51.2%、前回発表予想時の想定売上総利益率：51.7%）。販管費は、前回発表予想に対し、売上高の増加に伴う変動費の増加があったものの、株式会社ユニテッドアローズにおける宣伝販促費の減および固定費の期ずれ等により、前回発表予想を下回る見込みです。特別損失についても、主に減損損失に関して前回発表予想および前年同期を下回る見込みです。以上の結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は前回発表予想を上回る見込みです。

なお当下半年につきましては、堅調な業績を背景に、UAグループ中期ビジョン最終年度（2020年3月期）の定量目標達成および長期的な安定成長に向けた戦略投資等を実施してまいり所存です。このため通期の業績予想を据え置かせていただきます。

（注記）

上記の予想は、発表日現在で得られた情報に基づき作成したものであり、不確定要素を含んでおります。実際の業績は状況の変化によって予想数値と異なる場合があります。

以 上